地域產業復旧復興支援事業作並温泉旅館組合(宮城県)





【事業目的】

東日本大震災以降、風評被害で関東圏からの宿泊客が2割減少の大きな課題があり、東京で観光客誘客PRイベントを開催し、課題解決を図る事業を実施する。

【事業実施状況・成果】

実施日:平成25年9月2日~8日

場 所:宮城ふるさとプラザ1階イベントコーナー 内 容:10月からの宿泊商品のPR、作並こけし、

こけしストラップ、郷土紹介本の販売

(来場者数)

9月2日(月)1,465人

9月3日(火)1,508人

9月4日 (水) 1,389人

9月5日 (木) 1,309人

9月6日 (金) 1,665人

9月7日 (土) 2,464人

9月8日(日)1,836人 合計:11,636人

【今後予想される事業効果】

秋口及び1月~3月の閑散期に対して、需要喚起効果が見込まれた。秋口は各施設とも前年比より売上増の結果となった。

継続して「宮城ふるさとプラザ」館内PRコーナーにPRパンフレット設置を実現できた。